|  |
| --- |
|  2021第1,2,3 RUTC答えの現場(40)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2021年10月23 ～ 24日第24次世界産業人大会\_主題:産業人、世界福音化の流れ(使2:9-11)　週間祈りカード |
| 産業宣教 2講産業人のために教会を生かす備えを完成された(使18:1-4) | 伝道学伝道者の生活(エペ6：18) | 核心訓練3講神様は福音を持った産業人に未来を備えられた(ロマ16:3-4) |
| □時代の流れを変える産業人(使18:1-4) -全部、流れついて行っているので後から流れを変えるのだ。時代を変えた産業人は神様の本当のことを味わった。[1講]御座、時空超越、237の光で私の中にある神のかたち(創1:27)、いのちの息(創2:7)を生かすとき、最初のことが回復する(創2:1-18)。1講は恵みで、24器準備だ。[2講]神のかたち(創1:27)と神様がくださったいのちの息(創2:7)が、みことばによって(ヘブ4:12)御座に向かうとき、時空超越、237の答えがついてくる。2講は信仰で、25器準備だ。この事実を知る「巡礼者の道」を行くようになるのに「神様に向かう設計」になるべきだ（詩19:14)。今から25器準備するのだ。□序論\_上の内容を味わうことができなければ来る三つ1.Elite 　1)必ず成し遂げるという意志　2)世の中のこともってする　3)前だけ見て突進2.ネフィリム25する人になる　3.模様（形）だけついて行く信徒(福音喪失)御座①　　⑤時空　　④237(光)　　②私　　　　すべてのこと　　③①神様が御座の祝福を私に霊で与えられる②私は御座に向かう　③私は上から受けたことによってすべてのことをする④すべてのことがみな御座に向かうようになる⑤神様が世界福音化の答え（時空、237の光）をくださる・これを味わう祭壇－刻印、根、体質を変える　・これを味わう24祈り－すべての問題に答えを見つける(Iテサ5:16-18)・25 －「神の国のこと」を味わうようになる(使1:3)□本論＿プリスキラ夫婦が味わった生活(25祈り三つ)1.制限された集中(神様がくださったことが何なのかに集中)－御座の祝福1)追放されたが、ものすごい働きが起きた2)使2:10の場に出席、この恵みと力が必要　3)隠れた経済が出てくる2.選択された集中－時空超越1)パウロとプリスキラ夫婦との出会い　2)同じ職業と宣教3)超越された経済が出てくる3.ただ神様のみこころを成し遂げるワンネス集中－237の光1)神様のみこころを見つける当然　2)ワンネスを成し遂げて神様のみこころを成し遂げる必然3)神様が237を生かす光の経済をくださることが絶対□結論\_ 25を味わうことができる集いと出会い1.世界を動かしているネフィリム25　　2.神の国25を味わうべき3.一人だけ出てきても良い | エペ6:10-20を持って説明する。これは世の中が知らないことだ。私たちの生活と戦いはこの戦いしかない。暗やみの存在が確かにあるので、戦いなさいと言うのは聖書しかない。1.24祈りの生活－答え△24祈りの生活ということばの中で、すべてのことに対する答えを見つけるのだ。1)主権を動かすサタン2)力がある人(権威)を動かすサタン3)多くの宗教を作り出すもろもろの悪霊4)各種の犯罪を作り出す暗やみの世界の支配者2.25祈りの生活－御国△25祈りの生活は神の国の答えが臨むのを待つことだ。1)かぶとをかぶりなさい－救いの確信2)胸当てつけなさい－平安3)大盾－信仰4)剣－みことば5)履き物－身分3.永遠を味わう祈りの生活－空前絶後△私にだけくださった空前絶後が必ずある。1)聖霊にあって2)いつも祈り3)武装した戦士 | △私のからだ、考え、心、たましい、脳、御座、現場(7現実)を一つにすることが祈り。私の脳を生かす肉体的な呼吸、私の霊を生かす祈りの呼吸が7現実の生命線△毎日呼吸と祈りを意識- [吸う息]神様の霊、聖霊、力を受ける時間[吐く息]私の記憶にある人、近くにいる人のために神様の祝福を伝える時間[1講]御座、時空、237光が私の中に臨むべき。その祭壇を築くことが必要[2講]私の中にあるたましい、すべての部分が御座に向かうこと。時空超越、237の答えがすべてのことに臨む[3講]暗やみの世の中を征服する「征服者の祈り」に「24、25、00の奥義」がある。これを知っていたプリスキラ夫婦は、ローマ福音化に参加(ロマ16:3-4)奥義を成し遂げる現住所御座の祝福、時空超越、　創1:27,創2:7,創2:1-18　世の中を生かす現場を237　　　　　　　　　　　　　　　　　　見るその現住所残りの者の器準備(24)　　　巡礼者の器準備(25)　　　征服者の器準備(00)1.世の中のこと中心に変わっていく教会(創3,6,11)2.サタンのお使い(使13,16,19)　　 3.ネフィリムサミット時代　□序論\_神様が与えようとされる空前絶後の奥義1.編集、設計、デザイン1)講壇の流れ-みことば、祈り、答えの流れを握るべき2)力の流れ－5力　　3)ただ、唯一性、再創造2.　　　　　　1)神様-空前絶後の計画を持っておられる　　　　　　　　　　　　　4)職業2)みことば、祈りによってだけ　　　3)現場の空前絶後が見える私の空前絶後が見える□本論\_空前絶後の現場デザイン→ロマ16:25-27の中に△世々にわたって長い間隠されていたことが、今や現されたが、私がその中にいる。とこしえまであることに私をささげること1.助ける人(フィベ) 　1)パウロが一番苦しみにあっていたときに助けた人2)伝道者の祈りの中にいた人　3)一番最初に名前が記録された人2.同労者(プリスキラ夫婦)1)危機の中で出会った人　2)使命(ロマ16:25-27)が通じる3)ローマまで行った3.家主(ガイオ)1)すべての伝道者の経費担当　2)チーム構成(23節) 3)ユダヤ人が簡単に触ることができなかった人物□結論\_空前絶後セッティング－産業人伝道者の祈り1.すべての所に聖霊の臨在を祈る　　2.すべてのことに祈りの答え確認3.すべての事件の中で空前絶後を発見　4.毎日、ただ、唯一性、再創造を味わうこと5.24残りの者の祈り(理由)、25巡礼者の祈り(理由x)、00征服者の祈り(異なる理由) |
| 2021第1,2,3 RUTC答えの現場(40(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2021年10月23 ～ 24日　週間祈りカード |
| 聖日1部礼拝幼いダビデの信仰告白 (Ⅰサム17:42-47) | Remnant礼拝レムナントの覚悟 (Ⅰサム18:6-9) | 聖日2部礼拝苦難を味わったダビデ (詩23:1-6) |
| □序論\_みなさんが握った契約一つが世界を生かす1.ハンナが初めには間違った祈り－なぜ私は子どもがいないのか。答えにならない2.ある日悟ったハンナ－ナジル人を与えてくださいと祈り3.契約を握ったひとりの女性の祈りが世界を変化－ここで出てきた人物がサムエル△みなさんの献身が契約と合えば、世界を変化。サムエルにどんなことがあったのか。祈って大きい契約を見るようになる。この日以来、サムエルのことばは一言も地に落とされない。祈りを知る者ひとりを通して、すべてのわざわいが止まった。みなさんが握った契約一つが世界を生かす□本論\_サムエルは祈りが何か知っている。福音を知る者が祈りを知れば、事実は終わり1.サムエルが祈るとき、天から与えられる答えが1)契約の箱のそばで祈って3回、神様の御声を聞く-御座の祝福が臨んだ2)契約の箱を持って行ったペリシテにずっとわざわいが!サムエルがこのとき、祈っていた－これが時空超越。みなさんひとりの祈りは、暗やみの勢力を揺るがすということを知るべき3)サムエルが育ってミツパ運動－237に光を放った。祈る時間は御座が動く時間、時空を超越する全世界に光が照らされる時間2.祈るサムエルが出てくると、地ではどんなことが起きたのか1)サムエルが生きている間には戦争がなかった(Iサム7:13)2)サムエルが生きている間には平和があった(Iサム7:14)3)サムエルが生きている間にサムエルを見た者は神様に仕えた(Iサム7:15)△本当に福音を味わう祈りを知る者は、天を動かし、地を動かす3.この祝福がダビデに伝達－Iサム16:13サムエルと同じように、主の霊が激しく下った1) 100年の答えを味わうことが起きた－数十篇の詩篇記録、悪霊が離れる賛美の力、霊力と知力兼備2)危機を防ぐことが起きた－ペリシテとゴリヤテに勝った3) 1000年分の答えを残した－神殿建築がダビデを通して起きた□結論\_幼いダビデの告白(Iサム17:1-47)1.怒る兄たちの前での告白(Iサム17:29)2.王の前での告白(Iサム17:31-36)3.ゴリヤテの前での告白(Iサム17:41-49)4.勝利以降の告白(Iサム17:55-58)△最近、本部で多くのことを変えているが、未来を見るべき。神様が私たちをなぜここに送られたのか。未来を見るべき。神様は驚くべき働きを与えられる。何よりこの祈りの力を回復すべき。誰でも答えを受けることができる。 | △Remnantは、これから長く生きていかなければならないので、重要な覚悟が必要。答えと関係なく祈ることが祈りだ。聖書を詳しく見るほど、神様が私とともにおられることが祈りで、他の条件があるのではない。ダビデはこの祈りをした□序論\_羊飼い生活(詩78:70-72)1.みことば黙想－ダビデがみことば黙想をたくさんした証拠で詩篇を多く書く2.深い祈り－ダビデはすべての生活の中で神様に向かった深い祈りがあった3.賛美－ダビデは賛美の人であった4.最高の羊飼い－ダビデは羊一匹なくさない最高の羊飼いであった5.王－このとき、すでに神様はダビデを王として用いる決意されていた□本論\_これだけしていたが三つの時刻表が来た1.事件－ダビデが用いられるしかない時刻表が来た。事件が起きる1)ペリシテ－イスラエルを14代困らせている2)ガド出身のゴリヤテ－イスラエルを攻撃して40日間威嚇している3)幼いダビデ－想像もしない幼いダビデがゴリヤテを倒す2.問題－本当に祈りを知らない人々がサウルは千を打ち、ダビデは万を打ったと言う1)祈りを知らない人々の声－祈りを知っている人なら「主がゴリヤテを防いで私たちを救い出された」「神様がこれより前にサウル王の祝福によって、こういう立派な人物を準備した」と話す2)祈りを知らない王－サウル王がはなはだ不愉快に思った(8-9節)。RTは問題が生じたとき、ことばと行動がそれからの答えを左右するということを知らなければならない3)悪霊－結局、サウル王は悪霊が入ってしまう3.まことの答え(未来) - RTの過去、今日は未来のためのもの1)青少年のときに刻印されたことは抜けない2)世の中に出て行ったとき、刻印されたことが根をおろす3)時間が経ってしまえば、元に戻すことはできない実が作られる体質にな　る□結論\_みなさんの未来は、この契約を握って通過するがどんな答えなのか1.問題が来たとき－100年の答えを受ける2.事件が来たとき－1000年の答えを受ける3.福音を持つRTの答えは－神様が永遠に残るものを与えられる△RTはいつでも神の子どもとRemnantのアイデンティティを守りなさい。このアイデンティティだけ握れば良いので、そのとき霊的変化が起こる | □序論\_神様が与えられた苦難(重要な理由がある)△神様が与えられた苦難を受ければ祝福を受ける。神様のための苦難なら祝福1.契約をのがしたイスラエル-ダビデの目に見えたこと2.ずっと攻撃するペリシテ-イスラエルはずっと苦難にあう3.ダビデを呼ばれた-このように発見すれば、苦難が大きい祝福に変わる△先に教えること1.詩78:70-72 (ダビデが一人でいたとき、同時に二つのことを備えた)-信仰と実力/霊性と知性/祈りと羊飼いの仕事/契約と現実→同時に2.Iサム16:1-13 (祭司であるサムエルがダビデを呼んで神様が願われることを知らせた)3.Iサム17:1-47 (親が最も難しいとき、重要なお使いに出した)4.Iサム18:6-9 (サウルは千を打ち、ダビデは万を打った-多くの人はここに興奮、ダビデは揺れない)5.詩23:1-6 (ダビデの告白、ダビデが味わった苦難)□本論\_世の中に出て行く前にRTに教える三つ1.だまされないこと1)現実にだまされてはならない。2)人の話にだまされてはならない。3)悪霊の働きにだまされてはならない。2.味わうこと-ダビデは苦難をどのように味わったのか1)Iサム19:8-10サウル王が槍投げたのを避ける-ヨナタンとの深い友情をわかちあう2)刺客を送る-ダビデは自分の代わりにベッドに人形を作っておく3)エン・ゲディの洞窟に隠れる(24章) -洞窟に入ってきたサウル王の服のすそを切る4)ハキラ山に逃亡(26章) -警護員の水さしと槍を取ってきたダビデ5)ペリシテの地に逃亡(27章)-ダビデは生き残るために気違いのように演技3.準備すること1)今日を未来として味わいなさい。2)未来を操り上げて今日を味わいなさい。3)神様が最も願われることを準備しなさい-神殿準備□結論\_詩篇23篇1.主は私の羊飼い。-私の人生の主人が誰なのか。未信者は「私」と教える。このとき、サタンに100%捕えられる2.必要ないこと(詩23:1) - 「主は私の羊飼い。」みな必要ないと言う3.必要なこと- 「あなたのむちとあなたの杖、それが私の慰めです。」 |